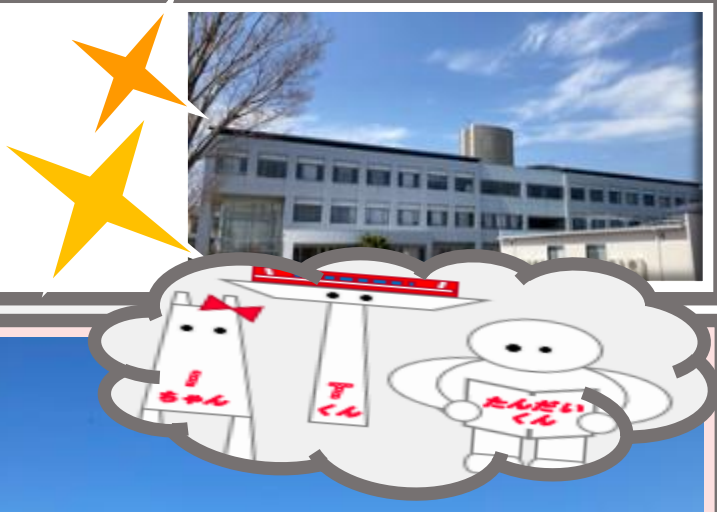


2022  
令和4年11月4日  
第22号

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

# IT短大VIEW!



## 1 歩いて防災意識を高める



9:30  
地震発生

11月2日(水)避難訓練が実施されました。水戸市の洪水ハザードマップによると、本校は水没が予想される地域となっています。この日は、本校から「大串貝塚ふれあい公園」まで約4kmを徒歩で避難しました。学生は、避難経路の確認や避難中の注意事項を確認するなど防災意識を高めていました。「防災教育」は、市防災・危機管理課のご指導のもと9月に座学で実施しており、今回は実践的な取り組みとなりました。



10:00出発

9:45退避・集合



【水戸市津波ハザードマップ】から



【水戸市 防災・危機管理課】から  
←「みんなでつくる防災のまち水戸」  
○「自助」「近所」「共助」「公助」の連携が不可欠。○日頃から災害に備えよう。「津波に備えて」  
OFMぱるるん(76.2MHz)で正しい情報を収集。○津波のスピードは新幹線なみ(岸でも250km/h ほぼ70m/s)



10:50避難地到着



●柏千穂子さん(勝田工高卒) 初めて緊急避難場所まで歩きました。思っていたよりも遠く、大変でした。今回の訓練を通し、災害が起きて避難が必要な場合に備えて、物資を蓄えるのは勿論、避難場所へのルートや移動手段についても考えておくことが大切だと感じました。

●中熊柚香さん(水戸二高卒) 防災訓練を通して、緊急時の避難経路の確認ができた。もし避難しなければならない事態になった時には落ち着いて、訓練したことを思い出しながら安全に避難したい。また、ダイダラボウ像の中に登ったり、屋外で昼食をとるなど気分転換にもなり良かった。



## 2 科学の楽しさを紹介①

「青少年のための科学の祭典2022」が、ひたちなか市総合体育館で開催され、本校では『わくわく☆キラキラ★イリュージョン』と題した実験・工作を11月5日(土)に出展しました。

スタートと同時に、沢山の子供たちが工作に取り組み、完成した作品を水に浮かべ、明るく光るイリュージョンを楽しんでいました。参加したガールスカウトの小学生は「完成し光ったので、とても楽しかった」と話していました。展示や実験・工作に、沢山の子供連れ家族が訪れていました。

